

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	04 04 08	中期総合計画主要施策番号	3-02,3-03	担当課	部・課	健康福祉部医療推進課 医師確保対策室	
事業名	産科医等育成・確保支援事業				内線	2684	
					E-mail	doctor@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	H21 ~	根拠法令等	産科医等確保支援事業補助金交付要綱、産科医等育成支援事業補助金交付要綱				
実施方法	補助(医療機関)					国庫・県単	国庫補助事業

  

事業の概要等	目的(必要性)	医療機関が行う分娩を取り扱う産科医等や後期研修医に対する手当の支給を支援することにより、産科医等の処遇を改善し、産科医等及び産科医療機関の確保を図る。				
	対象	手当を支給する医療機関等				
	目指すべき姿	拘束時間が長い、訴訟リスクが高いなど厳しい勤務環境におかれている産科医等に対し、医療機関が手当を支給することにより、その処遇を改善し、産科医等及び産科医療機関の確保を図る。				
	事業内容	・産科医等確保支援事業：医療機関が行う分娩を取り扱う産科医等への分娩手当の支給に対する補助 （補助率：公的・民間2/3、国立・県立・公立1/3） ・産科医等育成支援事業：医療機関が行う産科・産婦人科の後期研修医への研修手当の支給に対する補助 （補助率：1/3）				

  

事業コスト	区分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳 補助金：63,827千円（内訳：国庫39,977千円、県費23,850千円） 確保支援事業 伊那中央病院ほか 平成24年度から県単の上乗せ補助を廃止。
	最終予算額 (A)		千円	70,720	70,508	51,746	
	決算額 (B)		千円	53,209	63,827		
	B(H24はA)のうち一般財源		千円	20,085	23,850	0	
	概算人件費	概算人件費 (C)	千円	2,495	2,477	2,477	
	概算事業費 (B(H24はA) + C)		千円	55,704	66,304	54,223	

  

事業実績	成果指標・活動指標内容	単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績  (効率指標 算出式) 概算事業費/手当支給医療機関数
	確保支援事業実施医療機関(活)	医療機関	34	37	40	
	育成支援事業実施医療機関(活)	医療機関	1	0	1	
	<効率指標(単位当たりコスト等)> 手当支給医療機関への支援		1,592	1,792	1,322	

  

事業の成果	事業の目標(H23)	事業成果・評価		評価区分
	・医療機関が行う分娩を取り扱う産科医等に対する分娩手当の支給を支援する。 ・医療機関が行う産科・産婦人科の後期研修医に対する研修医手当の支給を支援する。	・産科医等に対して分娩手当を支給した37医療機関に対し、補助金を交付した。		<b>b</b> 期待どおり

  

事業の課題	区分	判定・説明			
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明 分娩を取り扱う産科医等の不足が著しい中、その処遇改善を通じ、産科医等ひいては産科医療機関の確保を図る必要は増している。また、将来に渡って産科を選択する医師の確保も重要な課題である。
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり	
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり	

  

総合分析等	総合分析(今後の課題、取組方針等)	引き続き、産科医等及び産科の後期研修医に対する手当の支給による処遇改善を支援することにより、分娩を取り扱う産科医等及び産科医療機関の確保に取り組んでいく必要がある。	
	特記事項		